

新生児向け災害避難用抱っこひも

使用月齢 首がすわる乳児期 (4ヵ月頃) まで



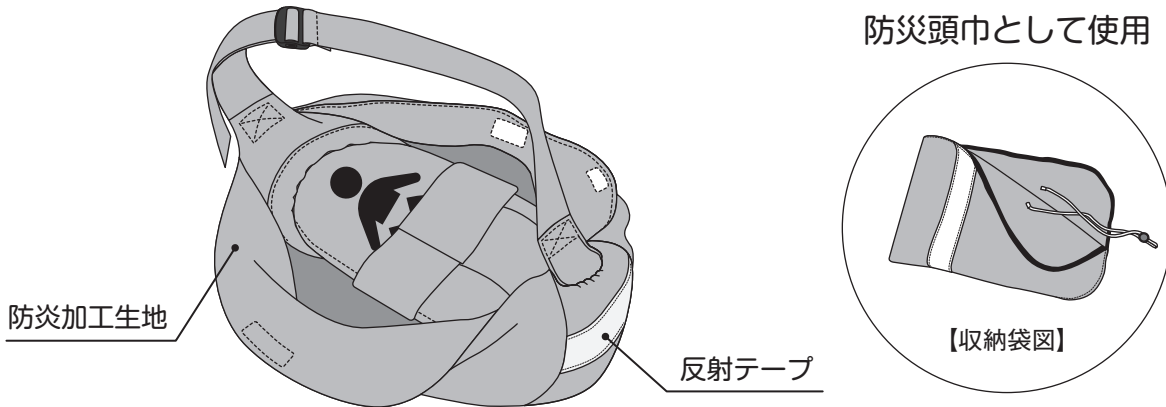
※取扱説明書は裏面をご覧ください

LUCKY
industries

取扱説明書

ご使用になる前に、よくお読みのうえ正しくお使いください。また、本書は必ず保管してください。本製品を他の方にお譲りになるときには、必ず本書もあわせてお渡してください。

抱っこひもの耐用年数は、購入日より3年間となります。3年以上ご使用の場合、生地などの経年劣化により本来の性能を果せず危険をまねくおそれがあります。ご使用をお控えください。



使用月齢 : 首がすわる乳児期 (4ヵ月頃) まで

警告 誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を及ぼす可能性が想定される内容を示します。

- 使用月齢は、首がすわる乳児期（4ヵ月頃）まで。
- 乳児の気道をふさがらないなど、状態に注意しながら使用してください。
- 股関節脱臼を防ぐために、両足を締めつけないようにしてください。
- 乳児の頭側が足側より高くなるようにしてください。
- 使用中の大きな前かがみや、よこ曲げなどをすると落下する恐れがあります。

注意 誤った取扱いをすると人が傷害を負ったり物的損害が生じる可能性が想定される内容を示します。

- 着脱時は可能な限り低い姿勢や安全な場所で行うようにしてください。他の人に介添えいただくとより安全です。
- やぶれ、ほつれ、キズなど破損している場合は使用しないでください。
- 装着後、緩みがないか都度確認してください。
- これは避難用です。避難時以外には使用はしないでください。

1 抱っこひもを取り出します
収納袋はそのまま頭巾として使用できますので、最後にかぶってください。

2 お子さまを乗せます
お子さまを抱き上げ、セーフティベッドの端に頭が乗るように入れます。お子さまを乗せる向きはセーフティベッドの赤ちゃんマークを目印にしてください。

3 セーフティベルトをとめます
お子さまの股下からセーフティベルトをお腹の前で1,2,3の順にあてます。締め具合は大人の指が2~3本入るくらいが目安です。

ポイント
セーフティベルトは必ずとめてください。

4 お子さまを覆います
お子さまの顔がみえるようにカバーで覆います。

ポイント
お子さまの気道をふさぐことがないなど、状態に注意しながら使用してください。

5 たすき掛けにします
お子さまの頭の位置(抱っこしたい向き)を確認し、たすき掛けにして抱っこします。

ポイント
この時、必ず手で支えながら行ってください。
左右どちらの向きでも抱っこできます。

6 ベルトの長さを調節します
お子さまの身体が寄るようにベルトの長さを調節します。お子さまの頭が上になるように(使用者の胸の前くらい) 調節してください。

ポイント
この時、必ず手で支えながら行ってください。
お子さまの身体が水平になる状態は落下の危険があります。

7 頭巾をかぶります
頭巾(収納袋)を被り、ひもを首元まで締めれば完了です。

ポイント
使用するときには必ず手で支えながら使用してください。使用中は足元の視界が妨げられやすいので、歩行時には充分注意してください。

お手入れ方法

洗濯については製品に縫い付けの組成表示ラベルを参照ください。
軽い汚れの場合は、湿らせた布で汚れた部分をたたき落とすようにして落としてください。
※仕様が予告なしに変わることがあります。
※製品には万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら下記までご連絡ください。